



平田町自主防災会自主訓練を実施

■6月25日、妙見センターで平田町自主防災会が自主訓練を行いました。訓練後は、鹿児島地方気象台とNPO法人アユダールの講師に気象や災害対策について学び、地域住民の防災知識を深めました。



今年も水難事故が起きませんように



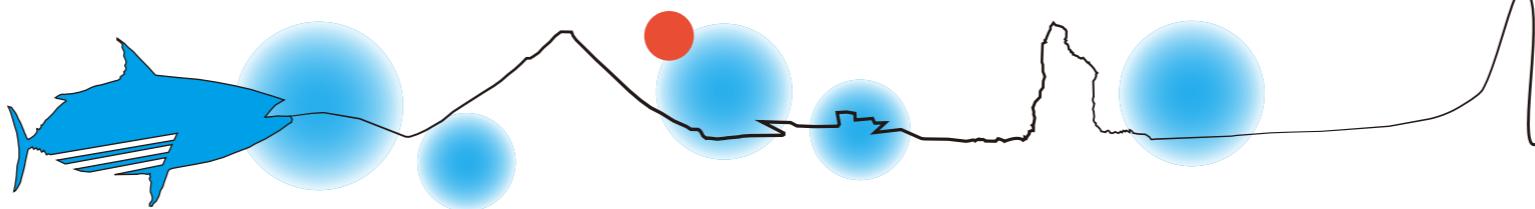
犯罪や非行のない明るい社会を

■7月は「社会を明るくする運動」強調月間でした。中学校や商業施設等での広報活動のほか、3日には保護司会から市長へ内閣総理大臣メッセージ、鹿児島県知事メッセージの伝達が行われました。



海の日環境美化活動

■7月17日、恒例の海の日環境美化活動が海岸一帯で行われ、約1,250人の市民がボランティアで参加しました。1時間ほどの作業で、約2トンのゴミを収集しました。



灼熱の2日間にひと足早い夏まつり ～「はまらん海」夏祭りIZAKAYA屋台村を開催

7月15・16日の2日間、歩行者天国となった南薩地域地場産業振興センター周辺で、市内の居酒屋を中心とした実行委員会主催の「はまらん海」夏まつりまくらざきIZAKAYA屋台村が開催されました。

インフルエンザ等の流行により、予定していた水鉄砲合戦が中止となってしまいましたが、出店やダンスフェスティバル、夜空にきらめく花火等に、太陽の照りつける灼熱の2日間にもかかわらず、多くの人出で賑わいました。



▲東京で枕崎の友人と。写真右が西村さん（本人提供）

本市出身西村亨さんが太宰治賞受賞の快挙！ ～小説「自分以外全員他人」が1,246編の頂点に

6月16日、東京都千代田区の如水会館において、東京都三鷹市と株式会社筑摩書房が共同主催する第39回太宰治賞の贈呈式が開催され、1,246編の中から西村亨さん（縁町出身、枕崎小・中卒）が受賞しました。

西村さんが「ユーモアのトーンを抑えた滑稽話」として描いたという受賞作品「自分以外全員他人」は、人とうまく関係を築けない中年男性が破滅に向かう物語。審査委員からは、細部の描写や多くの人が共感し、救われるのではと感じる内容が高く評価されました。

西村さんは「作家を志すきっかけとなった小説が『人間失格』なので、その作者の名を冠した賞を受賞できたことはとても嬉しく感慨深いです。小説を支えに、時にそれが足枷となることもありましたが、自分にとって一番大切なものを捨てずに信じ切って良かったです」と話しました。



児童・生徒の絵画を載せたPRトラックが完成！ ～枕崎PRラッピングトラックお披露目および出発式

本市に所縁があり、大阪府阪南市に本社を置く「有限会社ミナミ」のご厚意により、枕崎をPRする2台目のラッピングトラックを導入してもらいました。

今回のトラック導入にあたっては、有限会社ミナミの南代表取締役の「枕崎の子どもたちにも楽しんでもらいたい」との想いから、市内小・中学生を対象に開催した「海に関する作品展」の受賞作品を載せたデザインとなっています。

7月8日に開催したお披露目および出発式では、絵画を描いた児童・生徒、文字や写真を提供いただいた方やその関係者等が集まり、完成を祝いました。トラックは今後、関西方面を走行し、本市のPRが期待されます。



カードゲームで!?楽しく学ぶSDGs ～JCが「SDGs de 地方創生カードゲーム」体験会を開催

7月7日、光グループ本社2階で、JC（枕崎青年会議所）主催の「SDGs de 地方創生カードゲーム」体験会が開催され、市民や市議会議員など12名が参加しました。行政役と市民役に分かれた参加者が、人生ゲームのような感覚でそれぞれのグループに与えられた予算やプロジェクトを活用しながら架空の「まち」を発展させていく内容で、参加者同士で活発に対話をを行い、SDGsへの理解が深まったようでした。

参加した前山祐希さんは「とても楽しく参加させていただきました。それぞれの役割で協力できたことが良いまちづくりに繋がりました」と話しました。



まちの仕事みせちゃいます！ ～YEGが市内事業所の職業体験事業を開催

6月25日、妙見センターグラウンド下駐車場において、本市商工会議所青年部による職業体験事業が開催されました。地元枕崎にある仕事の魅力を知ってもらおうと15事業所が設けた体験ブースに、子どもたちや家族連れが列を作り、こぞって体験していました。

近くにあっても実際に体験することのできない貴重な経験に、子どもたちは目を輝かせていました。



第30回東海枕崎会総会を開催 ～投稿者：東海枕崎会会长 宮原寛信さん

投稿

7月2日、名古屋の「東京第一ホテル錦」で第30回東海枕崎会の総会・懇親会を開催しました。枕崎から市長や議長、近畿枕崎会、関東枕崎会に加え友好団体である各市のふるさと会や県人会の方など総勢77名が参加しました。

薩摩酒造さん提供的焼酎を飲み交わし、枕崎の話に故郷を想い、久しぶりに会った者どうし、枕崎弁そのままで、話は尽きませんでした。舞台では、県人会女性部あごじょ会の方たちによる「はんや節」、「あはら節」等の踊りや、参加者のカラオケで大いに盛り上りました。

近年会員の減少が続いている。皆さんの親族や同級生、お知り合いの方で東海地区にいる方に、ぜひお声かけください。来年は7月7日（日）に開催予定です。

◎会長 宮原寛信 TEL0568-73-5326